

マンスリーレポート No.32

2017 年 11 月 30 日

久留米大学医学部医学教育研究センター

<https://csme.kurume-u.ac.jp/>

神代龍吉、安達洋祐、柏木孝仁、井上幸子

1. SP 養成

・11月14日(火) つつじの会(東大と東京医科歯科大とで養成している模擬患者会)へ本学の模擬患者さん4名と有永照子講師とが上京し交流会を持った。模擬患者のリクルート、フィードバック、共通の問題点等について意見交換し、双方にとって有意義な会となった。先方から今後も継続したいとの希望が出た。

・11月25日(土) 本年度第4回目模擬患者養成セミナーを開催した(9:30-12:30)。フィードバック演習、看護学科の生活援助実習II事前演習の説明・準備、東京つつじの会の報告等が行われた。特にフィードバックの練習法は大いに参考になったとのこと。

2. 教育支援

・卒業試験B(11/6~11/7)に関して、教務課のデータ(個人を特定できない状態)を解析し、問題別正答率と学生別正答率の分布をグラフ化して、卒業試験Aのグラフ(9/21 作成分)と一緒に教務委員会へ提出した。

3. FD

・柏木による電子シラバス(Moodle)講習会を11月21日(火)17:30~、11月30日(木)16:00~の2回行った。対象は学内の教員および教育補助職員。来月も12月6日(水)に16時開始、18時開始の2回を予定。

4. ニュースレター

・学生さんからの入稿待ちの段階にある。

5. 学外活動

・神代が医学教育学会理事会へ出席(11月1日水曜日)

以上